



～共に、学び・高め・支え合い、
一人一人の心の中に「ふるさと入間野小」を育む学校～

狭山市立入間野小学校

学校だより

令和6年10月号

☎04-2958-2718



いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



秋を感じる季節となりました

校長 宮原 ^{ひろのり} 礼典

厳しい残暑の中、2学期がスタートした9月。生活リズムを整えるのに苦労した児童も見られましたが、三連休を2回はさみ朝晩がだいぶ過ごしやすくなってきた9月下旬からは、1学期同様いつも通りの生活が戻ってきました。やっと秋らしくなってきました。スーパーにも梨やぶどう、秋刀魚やカボチャなどの秋の味覚が並び、食卓を賑わせているのではないのでしょうか。「〇〇の秋」と言います。スポーツ・芸術・食欲・睡眠・読書など「様々な秋」があります。過ごしやすい季節となりますので、今年の「〇〇の秋」をご家族で話し合われてはいかがでしょうか。「スポーツの秋」として職員室では運動会に向けての打ち合わせの声が多く聞こえるようになりました。26日(土)に開催される運動会には多くの保護者の方のご来校をお待ちしております。楽しみにしててください。

学校では3日(木)に行われる「市内体育大会」に向けて、5・6年生の児童が日々練習に励んでいます。特に今年は4年に一度の入間野小での開催となり、練習にも熱が入っています。行間休みや昼休みはトラックでリレーの練習が行われ、下級生が練習の様子を眺めている姿が見られます。また6校時に練習が行われる際には、低学年の先生方も練習に参加し、アドバイスを送っています。放課後に学校に集まってリレーのバトンパスの練習している子供たちもいて、とても気持ちが入っています。学校全体でバックアップをし、力が発揮できる環境作りをしています。大会当日は在校生の応援を力に、練習の成果を存分に発揮して、たくさんの笑顔が見られると思います。がんばれ！いるまのっ子！



緑豊かな湯滝

先月の18日(水)19日(木)に6年生が日光方面へ修学旅行に行きました。天候が危ぶまれましたが、ほとんどの行程を雨に降られることなく、また途中で帰らなければならない児童も出ず、参加者全員修学旅行を満喫してきました。今年は「修学旅行を通して、学びと絆を深めよう！」をスローガンとし、ルールやマナーを守り笑顔の絶えない修学旅行を送ることができました。今年はクマの出現により戦場ヶ原を歩くことはできませんでしたが、源泉見学の際、10円玉の色が源泉で変化することを知ったり足湯を体験したりすることができました。自然の雄大さに触れた1日目と世界遺産と江戸の文化を垣間見た二日目。一人一人の胸に焼き付いたことでしょう。また、添乗員さんとホテルの方から、学校外の態度についてお褒めの言葉をいただき大変嬉しく思いました。さすが入間野小の6年生です。最上級生



足湯体験 お湯は熱め

戦場ヶ原



がこのように素晴らしい態度ですと下級生にもよい影響を与えてくれます。これが伝統というものです。この素晴らしい伝統を入間野小全体で様々な場面で出してほしいと思います。